

阿須山中土地有効活用事業の進捗状況について

阿須山中土地有効活用事業の最優秀提案事業者である一般社団法人飯能インターナショナル・スポーツアカデミー（以下「事業者」という。）による林地開発許可申請の進捗状況及びコクランを中心とした植物貴重種の保全調査の状況について、以下のとおりお知らせいたします。

1 林地開発許可申請の進捗状況について

阿須山中土地有効活用事業の林地開発許可申請の手続については、令和2年7月6日に事業者が埼玉県川越農林振興センターに林地開発許可申請書を提出し、受理された後、埼玉県において申請内容が森林法等で定める4つの許可基準の要件を満たすか否かについて審査及び調査が行われました。

審査等を経て、埼玉県は学識経験者等で組織する埼玉県森林審議会へ当該事業の林地開発許可について諮問をし、8月24日に令和2年度第1回埼玉県森林審議会が開催され、委員から様々な意見が出されました。審査の結果、意見が付され、許可は適当と認められました。

今後、埼玉県森林審議会から埼玉県に提出される答申の内容等を踏まえ、埼玉県において許可・不許可が決定されます。

(1) 令和2年度第1回埼玉県森林審議会の開催概要（飯能市による速報）

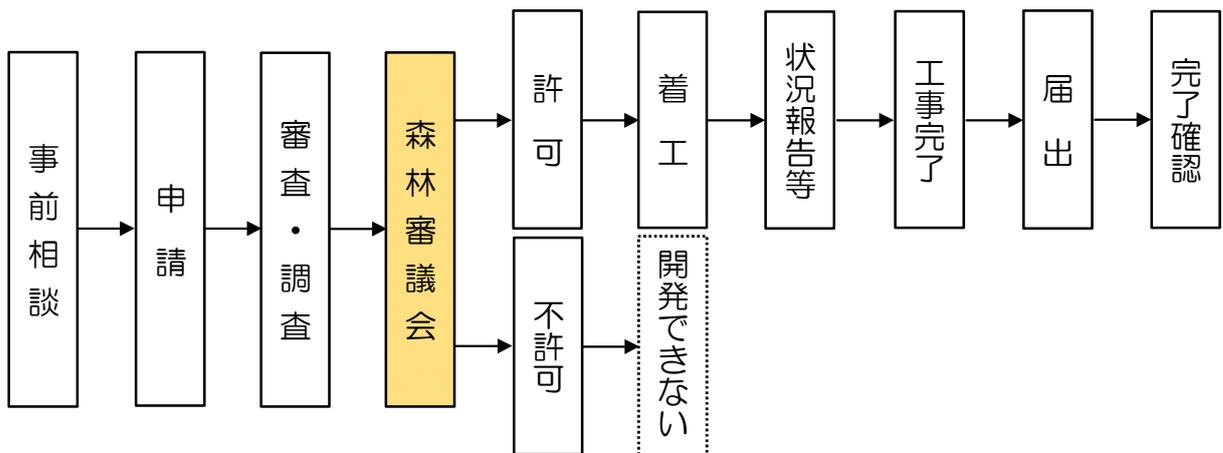
- ① 日 時 令和2年8月24日（月）午後1時30分～午後4時
- ② 場 所 埼玉会館3C会議室
- ③ 出席者 埼玉県森林審議会委員15名中、11名出席
- ④ 議 事 諮問事項 林地開発行為の許可について
報告事項 埼玉県農林水産業振興基本計画の策定等について
- ⑤ 結 果 林地開発行為の許可は適当と認める。

(2) 許可基準の要件

森林法等では、開発行為によって、森林の働きが損なわれないようにするため、次の4つの許可基準が定められています。

- ① 災害の防止（土砂の流出又は崩壊その他の災害を発生させるおそれがないこと）
- ② 水害の防止（水害を発生させるおそれがないこと）
- ③ 水の確保（水の確保に著しい支障を及ぼすおそれがないこと）
- ④ 環境の保全（環境を著しく悪化させるおそれがないこと）

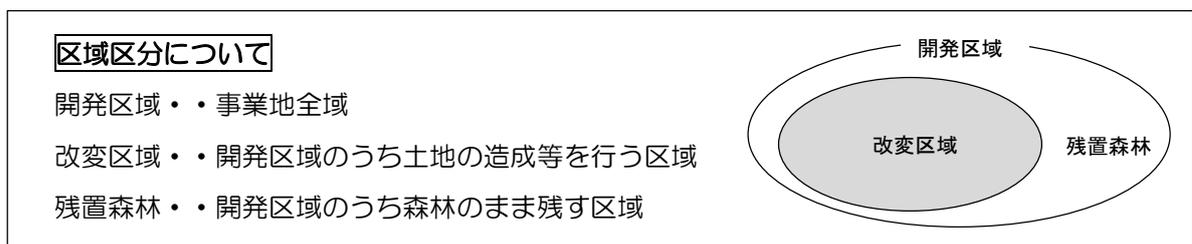
(3) 申請から完了までの流れ



2 コクランを中心とした植物貴重種の保全調査の状況について

(1) 調査目的

本調査は、開発区域にコクランの生育が確認されたため、埼玉県希少野生動植物の種の保護に関する条例に基づく保全を行い、さらにその他の植物貴重種の保全に資することを目的として調査を実施しました。



(2) 調査内容

開発区域の「県内希少野生動植物種」の一種であるコクランを中心に「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」掲載の植物貴重種の生育状況について調査を行いました。

また、改変区域に生育するコクラン等の植物貴重種についての保全対策（移植等）を行うための調査を実施しました。

① 調査期日

令和2年7月9日、10日（2日間）

② 調査方法

ア 植物貴重種の確認

コクランをはじめ「県内希少野生動植物種」、「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」掲載種について、開発区域（がけ地等の人が踏み入るには危険を伴うエリア等を除く。）を専門の調査員が実地に踏査しました。

イ 植物貴重種の保全対策検討調査

改変区域に確認されたコクラン、その他の植物貴重種について、移植等の保全対策を検討するために、残置森林を中心に植生、土壌環境、光環境等の確認、調査を行いました。

(3) 調査結果

① 県内希少野生動植物種

「県内希少野生動植物種」としては、以下の1種が確認されました。

目名	科名	種名	生育の有無	
			改変区域	残置森林
クサスギカズラ	ラン	コクラン	○	○
		1種	1種	1種

② 「県内希少野生動植物種」以外の貴重種

「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」掲載種としては、以下の6種が確認されました。

目名	科名	種名	生育の有無	
			改変区域	残置森林
コショウ	ウマノスズクサ	カンアオイ	○	○
クサスギカズラ	ラン	ササバギンラン	○	×
		サイハイラン	×	○
		シュンラン	○	○
		ハクウンラン	○	×
		オオバノトンボソウ	○	○
		6種	5種	4種

(4) 保全対策に関する基本的な考え

改変区域で生育が確認されたコクラン 18 株の保全対策につきましては、可能な限り開発区域においてコクランを保全していく考えのもと、開発区域でコクランの生育環境（植生、土壌環境、光環境等）を調査した結果、残置森林に2か所の適地が見つかったため、埼玉県等に確認をいただきながら、当該2か所に移植していく考えです。

また、コクラン以外に生育が確認された貴重種のうち、改変区域にのみ生育が確認された貴重種（ササバギンラン、ハクウンラン）の適地を残置森林に見つけることができたため、残置森林の適地に移植し、保全していく考えです。